

町連会長挨拶



里塚・美しが丘地区
町内会連合会会長
大形 修三

皆様には、日頃より町連活動・運営にご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。平成28年4月の定期総会を迎えまして我が町連も19年目を迎える事と相成りました。加入世帯数も1万178世帯となり名実共に大型町内会連合会に成長を遂げております。

清田区の人口は本年4月時点で11万5千人となっており、その内、里・美地区は3万2千600人(28%)となっております。さらにその内訳を見ますと、年少人口が4千400人、生産年齢人口(15歳以上)が2万1千500人と、どちらも清田区内で一番多く若い世代が多い地区といえます。一方で65歳以上の高齢者が6千700人と全体の20.6%を占めるまでになり高齢化が急速に進んでいる地区ということもできます。

そのような環境にあります我が里・美町連としては従来通りの基本事業である、「子どもたちの育成指導」、「交通安全指導」、「パトロール活動や見守り活動」、「綺麗な街づくりのごみステーション管理」、「歩道花いっぱいによる清掃美化促進」、「高齢者の見守り・安否確認活動」などが重点的活動課題であります。これからもその為の支援と協力を、螺旋階段を一步一步昇るように、より良く成長させながら、地味ながらも忍耐強く進めてまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

ご承知の通り来年は創立20周年の節目の年を迎えます。何か意義深いものにしたいと、企画実行委員組織を立ち上げて検討いたしますのでご協力賜りますようお願いいたします。

第20号

2016. 8. 10
発行

里塚・美しが丘地区町内会連合会
札幌市清田区里塚2条5丁目1-1
里塚・美しが丘地区センター内
電話 011-886-2940

里・美町連ホームページアドレス
<http://satomitiku.skr.jp/>

平成28年度 里・美地区町内会連合会 役員一覧

役職名	氏名	町内会名	役職名	氏名	町内会名
相談役	加来 博	里塚第二	青少年育成部長	山部 明夫	日の丸団地
会長	大形 修三	パシフィック美しが丘番街	// 副部長	伊藤 重雄	日の丸団地
副会長・総務部長	後藤美智子	三里塚	// 副部長	西本 珠恵	桂台
// 財務部長	青山 嘉彰	里塚第二	体育部長	小谷 雅彦	羊ヶ丘通
// 事業担当	平目 伸二	こもれび南ヶ丘	// 副部長	村山 義勝	こもれびの街
監事	飯村 隆	ライブヒルズ	女性部長	長南 弘子	美しが丘南公園
//	藤山 芳彦	こもれび南が丘	// 副部長	藤原 由子	里塚第一
環境衛生部長	下山 秋紀	桂台	// 副部長	大津留千鶴子	美しが丘貳番街
// 副部長	佐藤 博美(新)	ライブヒルズ	広報部長	北村 篤介	里塚第二
防災・防犯部長	佐藤 洋	羊ヶ丘通	// 副部長	南部由貴恵	羊ヶ丘通
// 副部長	後藤 勝彦(新)	里塚緑ヶ丘	// 副部長	奥谷 典子	南美しが丘
交通安全対策部長	山下 正治	里塚中央			
// 副部長	村松 廣久	里塚緑ヶ丘			

平成28年度 町内会・自治会 会長一覧

町内会・自治会名	会長名(敬称略)
里塚第一町内会	菊池 勝
里塚第二町内会	伊藤 誠二
日の丸団地町内会	前田 勝則(新)
桂台町内会	泉 剛三
南美しが丘町内会	竹下 勇
美しが丘南公園町内会	大久保憲雄
美里町内会	中村 克己(新)
パークシティ里塚町内会	篠原 徹
里塚中央町内会	盛田 久夫
里塚東部町内会	永易 貞雄(新)
光ヶ丘町内会	河村 博(新)
三里塚町内会	後藤美智子
里塚団地自治会	山崎 洋行
羊ヶ丘通町内会	丹野 勝
里塚緑ヶ丘町内会	大下 優
ライブヒルズ町内会	新藤 信一
グリーンヒル里塚自治会	金盛 勝雄
こもれびの街町内会	久末 忠
里塚ラクマンション桂台町内会	狩野千鶴子(新)
パシフィック美しが丘番街自治会	大形 修三
美しが丘貳番街自治会	橋本 清生
ファミリー美しが丘町内会	佐藤 義明(新)
コロナード美しが丘町内会	山本 孝司
美しが丘団地自治会	北原 耕平
こもれび南ヶ丘町内会	平目 伸二
四季彩の杜町内会	清水 隆史(新)

定例総会開かれる



平成28年度 町連の主な事業

- ・第20回パークゴルフ大会(8/27)
- ・地区対抗壮年野球大会(8/28)
- ・清田区の防災訓練へ参加(8/29)
- ・地区ゲーム&ウォーキング(9/4)
- ・第9回町連秋まつり(9/25)
- ・防犯・児童登下校パトロール(随時)
- ・交通安全街頭啓発(9/21、11/11)
- ・一円玉募金運動(11月)
- ・大なわとび大会(11月)
- ・町連紙「さとみ」第21号発行(12月)
- ・第8回玉入れ大会(2月)

4月17日(日)、里・美地区センターにて出席者95名(委任状を含む)で、里・美町連の28年度定例総会が開催されました。議長に大下 優氏(里塚緑ヶ丘町内会)、書記に 太田 みわ氏(三里塚町内会)、議事録署名人に伊藤 誠司氏(里塚第二町内会)と小川 チイ子氏(里塚緑ヶ丘町内会)が選任され、平成27年度の活動報告を、スライド映像を用いて大形会長が行い、続いて会計決算報告並びに会計監査報告が行われ、出席者の拍手多数で承認されました。

そして、平成28年度の事業案と予算案、会則の変更が提案され、いずれも拍手で承認を得ました。質問・意見等は特になく、役員改選で役員案の提示があり、拍手で承認されました。

緊急時避難所体験



2月20日(土)、里・美地区センターで、「里・美地区、避難所訓練」が地域住民60人が参加して行われました。

冬の札幌市で大規模災害が発生したと想定し、自分の身を守るために必要な知識や備えを身に付けてもらおうと毎年実施しています。

今年は、講師に北海道広域避難アシスト協会の佐藤伸博さんを迎えて、テーマ「今わたしたちにできること～SHIEN～」の講演がありました。「自分の身は自分で守る」「防災意識を持ち続ける」「人とのつながりを大切にすることが、災害に備える上で最も大切である」とお話がありました。

続いて参加者は、5つのグループに分かれ、「震度6強の直下型地震が発生。建物の倒壊・停電・断水などのため、地区センターに近隣の住民が避難してきている」と想定して、HUG(ハグ：避難所運営ゲーム)を実施しました。避難者の年齢・性別・それぞれ抱える事情が書かれたカードと地区センターの平面図を見合わせながら、誰をどこに避難させるのが良いか考え、それぞれの立場ごとにどのような役割をしなければならないのか話し合い、確認しました。

最後に清田消防署里塚出張所の方と応急救護などのワークショップを行いました。手回し用充電ラジオのハンドルを1分間回転させ携帯電話の充電を行う体験では、「1分間充電しても通話は数十秒しかできない」と説明がありました。発電の大変さを実感し、住民一人一人が防災に対する意識を高める機会となり訓練は終了しました。

女性部一円玉募金



平成27年度、女性部一円玉募金活動は皆様の多大なるご協力を頂き、清田区全体で1,558,781円、里・美地区では346,845円にのぼる募金を頂きました。

この運動は、昭和53年度に豊平区女性部連絡協議会が開始したもので、平成27年度も皆様からの善意の募金を平成27年12月9日に清田区内の福祉施設や各地区福祉協議会などへ贈呈させていただきました。

贈呈した施設では、施設の修繕やストーブ、子どもの遊具、食器などの備品購入や各種活動等に活用するとの事で、施設の入所者や職員の方からたくさんの喜びの声が寄せられております。

募金にご協力くださいました皆様に心から御礼申し上げます。

春の交通事故防止総決起集会・街頭啓発

4月12日(火)、スーパービバホーム清田羊ヶ丘通店駐車場で、清田区町内会連合会や豊平警察署・関係団体から約600人が参加し、交通事故の撲滅を誓う「清田区交通事故防止総決起集会」が行われました。

高橋区長から「今年は早い春の訪れとなり、ドライバーにとっては、解放感や高揚感から車のスピードが一気に速くなっています。これからの時期は、観光や行楽で区内の主要幹線道路は車両が増加するため、交通事故の多発が懸念されることです。事故が一件でも減ることを願い、皆さまとともに交通安全を呼びかけていきたいと思います」と挨拶がありました。続いて豊平警察署長、清田区町内会連合会連絡協議会会長、(株)LIXILビバCSR推進室室長の挨拶の後、清田区交通安全母の会連絡協議会の長南会長が「ここに集う参加者が模範となって、より一層の交通事故防止に努め、清田区を安全で住みよいまちにすることを誓います」と決意表明がありました。

集会後に羊ヶ丘通りに整列して、交通事故がないまちを願いながら、参加者全員で安全運転を呼びかけました。お疲れ様でした。



玉入れ大会



1月30日(土)、第7回玉入れ大会が里・美地区センターにて、子どもと保護者合わせて約60名が集まり開催されました。

その場でチーム分けをしてチーム名を決め、年齢などを考慮してカゴの高さを変える等の里・美町連体育部ルールで総当たり戦がスタート!

試合を重ねるごとに選手たちは段々とコツをつかんできて、制限時間内に全ての玉を入れ終わるチームも続出し、時間の争いとなる白熱したゲーム展開で盛り上がり、とても楽しい時間を過ごしました。

最後に成績発表を行い、景品のお菓子とジュースが配られ、子どもたちはとても嬉しそうでした。



はじめまして。仕事に就くのは12年ぶりで不安はありますが、皆さんと楽しくお仕事をしたいと思っています。小6の息子が1人います。どうぞよろしくお願いいたします。

スポーツが大好き!週2回ママさんバレーをやっています。チームメイト大募集中です!



とやもり
都谷森 洋子さん

里・美町連
新事務職員
紹介

女性部見学研修会



晴天に恵まれた 6 月 29 日(水)、女性部交流見学研修会が行われました。

地区センターを出発し、昨年リニューアルした「サケのふるさと千歳水族館」で、日本最大級の淡水水槽でイトウやチョウザメ、様々なサケの仲間を観察しました。千歳川の水の中を見られる水中観察や、日本一小さな水鳥のカイツブリが潜って餌の魚を捕えるシーンには皆さん歓声をあげて見ていました。

その後、隣接の道の駅「サーモンパーク千歳」に寄り、「ノーザンホースパーク」にて初参加の方も和やかに、皆さんでバイキングの昼食をとりました。「ノーザンホースパーク」ではボニーのショーを観たり、緑豊かな園内をゆっくり散策しました。

参加者一同和気あいあいと過ごし、女性部の「つながり」を深めることができ、有意義な一日となりました。

福まち推進センターより

★福まちひな祭り★

2月29日(月)、里・美地区センターにて、子育て支援事業「福まちひな祭り」が開催され61名の親子が集まり、歌やリズム体操をして遊びました。



参加された皆さんは「桜餅・うぐいす餅」をお土産にいただき楽しい時間を過ごしました。

★手作り弁当・防災頭巾配布★

3月18日(金)、里・美地区在住の70歳以上のひとり暮らしの313名の方々に「赤飯弁当」を手渡しました。



また、昭和16年～19年生まれの53名の方々には「手作りの防災頭巾」も一緒にお渡ししました。防災頭巾の配布枚数は、平成19年以降、延べ329枚になりました。

熊本地震災害義援金を贈呈

5月24日(火)、清田区役所3階の清田区社会福祉協議会で、里塚・美しが丘地区町内会連合会が同協議会に、熊本地震災害義援金を贈呈しました。

「熊本地震で被災された方々の一日も早い復旧、復興のためにお役に立ていただければ」という思いから、当町内会連合会の加入世帯数(10,178世帯)×100円にあたる1,017,800円を寄付しました。

里・美地区の住民を代表して義援金を贈呈した大形会長は「災害はいつ起こるかわからないもの、わたしたち住民は明日は我が身と常に意識していきたい」と話しました。



環境衛生部研修会

7月13日(水)、各町内会・自治会の会長・環境衛生担当部長ら26名が参加し、里・美町連環境衛生部研修会が開催されました。

今年は、(株)鈴木商会発寒リサイクル工場とサッポロビール博物館を見学しました。(株)鈴木商会ではパソコンなどのOA機器やテレビなどのリサイクル作業を見学しました。工場では作業員さんが一つ一つ手作業で部品を取り外し、素材ごとに分別を行い「廃棄物」となったものを「再資源化」していました。

サッポロビール博物館では明治初期、サッポロビールの歴史や果たした役割を学び、地元企業について深く知ることができました。研修で得た知識や情報をそれぞれの町内会活動に活かしていきます。

皆様には清掃ボランティアなど、いつも環境衛生部の活動にご協力いただきありがとうございます。これからもご協力をお願いします。



子供を見守る会



7月13日(水)、第17回里塚・美しが丘地区子どもを見守る会が開催され、町内会や保護司会、民生委員・児童委員、少年補導員、警察署、学校、区役所などの地域の子どもに関わる関係団体から102人が出席しました。

真栄中学校、平岡緑中学校、平岡中学校の生徒さんが自分たちの活動について発表するとともに、日頃の地域の方の活動に対する感謝の気持ちを伝えてくれました。

その後、児童養護施設が地域に果たす役割について社会福祉法人羊ヶ丘養護園 大畑氏、細見氏からご講演頂き、保健福祉部、豊平警察署と中央通交番からは最近の里美地区の青少年犯罪として集団万引きがあったことなどや夏場に向けて増加する不審者に関する報告がありました。

これからも子どもたちのために、多くの皆さんとの連携を大切にして情報を共有し、地域ぐるみで子どものすこやかな成長を見守り育てていきたいと思います。

地区懇談会開かれる

6月7日(火)、里・美地区センターにて清田区主催「里・美地区懇談会」が開催され、町連・町内会役員、関係団体・施設、学校関係者83名、区職員11名の参加がありました。

まちづくりを進めていく情報共有と対話・交流の場として開催されています。

懇談会では、大形会長の挨拶で少子高齢化の現状説明があり、清田区から区の主要事業「みどり豊かで、地域のふれあいあふれ、誰もが安らぎを感じるまち」の説明がありました。

地域の活動紹介として「～清田区から発信する～SOS ネットワーク見守り・徘徊模擬訓練」と題して、グループホーム「トトロの森」の住友 幸子 施設長から活動報告がありました。

懇談会に続いて、町連主催の情報交換会が行われ、普段あまり話す機会のない参加者同士が会話し、交流しました。



平成28年度 市長・区長表彰

地区懇談会にて市長表彰と区長表彰が行われました。永年にわたり町内会の役員として地域の発展に貢献された6名の方に高橋区長より感謝状が贈呈されました。おめでとうございます。

市長表彰

佐藤 幸彦 氏
(光ヶ丘町内会)



区長表彰

早苗 祐治 氏（日の丸団地町内会）
村松 廣久 氏（里塚緑ヶ丘町内会）
若生 敦子 氏（里塚緑ヶ丘町内会）
松浦 義人 氏（里塚緑ヶ丘町内会）
鎌田喜久子 氏（こもれびの街町内会）



社会福祉協議会会長表彰

7月5日（火）、札幌市社会福祉大会にて札幌市社会福祉協議会会長表彰が行われました。

永年にわたり民生委員として社会福祉の推進に
寄与した 1 名の方に感謝状が贈呈されました。

おめでとうございます。

成田 恵子 氏（里塚第一町内会）



清田区防火委員会表彰

6月23日(木)、清田区防火委員会定期総会にて清田区防火委員会表彰が行われました。

永年にわたり里・美地区及び清田区の防火防災活動に貢献された1名の方に感謝状が贈呈されました。

おめでとうございます。

長南 弘子 氏（美しが丘南公園町内会）



清田区クリーンさっぽる表彰

5月19日（木）、清田区クリーンさっぽろ衛生推進協議会にて清掃ボランティア表彰が行われました。永年にわたり町内美化に貢献された2名の方に感謝状が贈呈されました。おめでとうございます。

鎌田 清春 氏
(里塚第二町内会)
金江 大次 氏
(羊ヶ丘通町内会)



里・美まちづくりセンター 小林 伸樹 所長より

4月に里塚・美しが丘まちづくりセンターの所長として着任しました。

これまでは、下水道、道路、都市計画といった土木の仕事をしてきました。一番印象深い仕事は札幌駅前通りの地下歩道整備に携わったことです。大概のことはわかるので興味があればいろいろ聞いてください。

ここにきて3か月経ちますが、毎日楽しく仕事をさせて頂いております。地域の皆様が様々な活動をされていることに日々気付かされ、そういった活動を少しでもしやすくなる様お手伝いさせていただきますのでよろしくお願い致します。

里塚・美しが丘まちづくりセンターは私と二人の支援員の3名で運営しております。地域の皆様と共に住みよいまちづくりを進めてまいりますので、どうぞ気軽に話しかけてください。

まちづくりセンター 新職員の紹介



五十嵐さん 宮川さん 小林所長

職員 宮川 由紀子 さんより

4月からまちづくりセンターでお仕事をさせて頂いております。まだ、不慣れなことが多くご迷惑をおかけしますが、皆様のお役にたてるよう一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

編集後記

今年の我が家の花壇の花たちは、とても綺麗に咲いてくれました。特にバラのアーチは、ご近所であちよとした話題になった程です。

先日の選挙は、みなさん投票へ行かれましたか。私たちの未来のことです。

ぜひ、若い方々も一緒に考えていきましよう。

広報部

部長 北村 篤介
副部長 南部由貴恵
副部長 奥谷 典子
オブザーバー 小林 伸樹